



科学生産複合体

“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”

株式会社

企業の歴史



科学生産複合体“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”株式会社は(2014年まで“実験設計部”ソコル”)は1959年、学生実験設計部“カイ”とエス。ペ。ゴルブノフ記念カザン航空工場を基盤にして才能があった意気込んだ設計者のグループ(団長はミハイル ペトロビッチ シモノフ(1929-2011)で、その後、“スホイ記念実験設計部”の部長となった)創立しました。この設計部は1982年までスポーツ航空設計部と名づけられた。

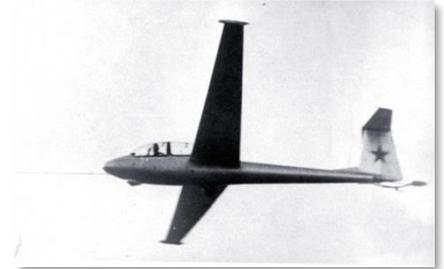
企業の歴史

以前として、この企業はスポーツと修学訓練用のグライダーを開発した。

1967年から設計部はソ連邦防衛省のために少ない耐用年限があった大量生産された飛行機をベースにして飛行機目標を開発し始めた。

80年代、設計部はオリジナル立案を持つようになった。

現在、シモノフキネン設計部はロシアで飛行士なしの飛行装置の開発分野でリーダ企業に入る



科学生産複合体

“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”の生産基地



4階の技術館、地階を含めて— 5501, 2平方メートル



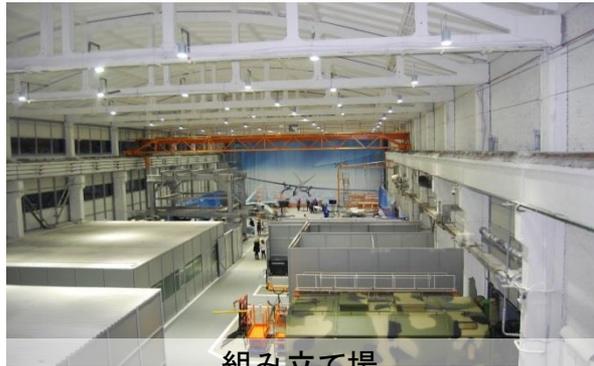
設計部



実験・仕上げ職場

科学生産複合体

“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”の生産基地



組み立て場



最終組み立て場



デジタルコントロール付き工作機械場



生産・実験室館—8338, 9平方メートル



裁断彫刻工作機械



電子組み合わせ場

工学技術センター「カイ・コン ポジット」



工学技術センター設立

設立された工学技術センター「カイ・コンポジット」は航空機、ロケット・スペース、造船、機械製作複合体、自動車及び建設企業のために複合材料と技術の開発と適用の面で作業を行う。

弊社は航空機及びロケット機械、造船用製品、自動車と加工機械産業のためにユニットのサンプルを開発し、生産に導入し、複合材料技術の近代的専門家を準備する。



オートクレーブ MAGNA BOSCO (3メートル)



オートクレーブ OLMAR (11メートル)



加工センタ SAHOS



マスターモデル製作



シモノフ記念設計部用地に、認可のある「クニツ・カイ」台での試験

精密鑄造工学技術センター



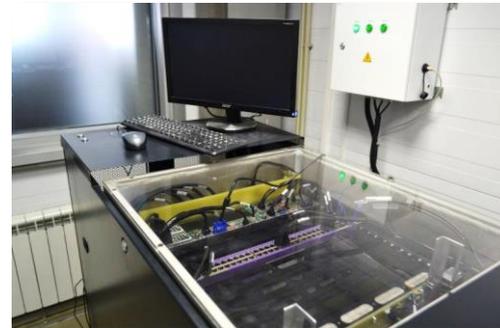
«ツェツェテ»株式会社の合併で精密鑄造工学技術センターが設立された。

このセンターは短期間で鑄造製品を開発し生産する。又、精密鑄造製品を少量ロットで生産する。

又、工学技術センターではコンピュータレントゲンとレーザー 3D スキャナーを使って生産された製品の中に疵がないかチェックする。



3D プリンター S-MAX-2



計算設備



3D プリンター S-MAXの製品



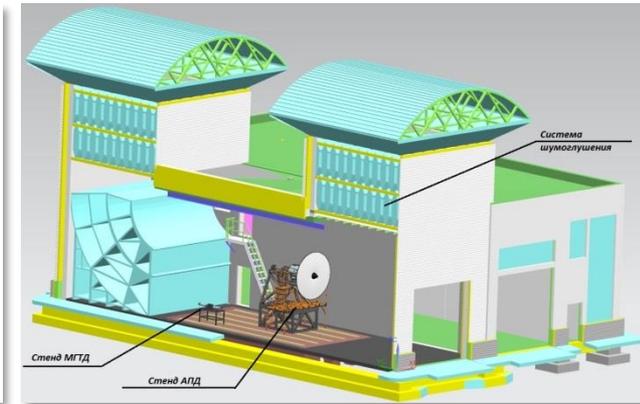
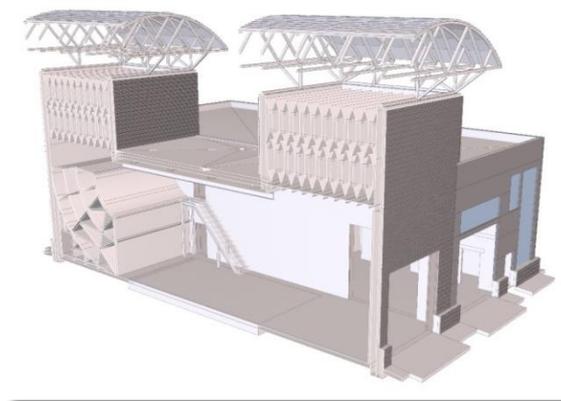
コンピュータレントゲンX線断層撮影器
GE PHOENIX V(TOME) XC 450



レーザー 3D スキャナー
ATOS-III TRIPLE SCAN

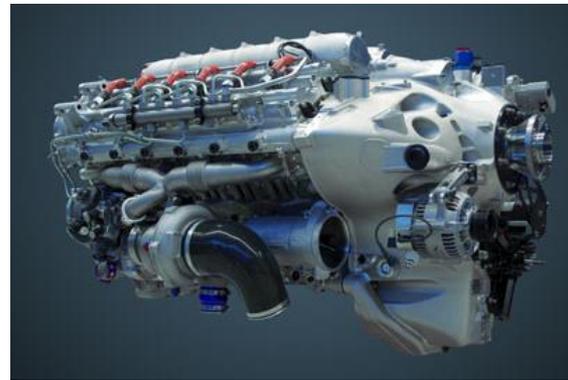
工学技術センター設立

パワーユニット研究と少量 生産工学技術センター



工学技術センター設立の結果は一研究・試験室と航空ディーゼルと小型ターボエンジンの少量組み立てとサービスの分工場である。

これから、センターは開発と技術適用を初めとして他の産業で利用可能なシリーズの装置少量生産まで作業全体サイクルを実施する計画がある。



RED-A03台でテストに準備されたエンジン



ターボエンジン TJ-100は大量生産する計画がある

科学生産複合体“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”株式会社は半世紀にわたって無人航空機を設計するという経験がある

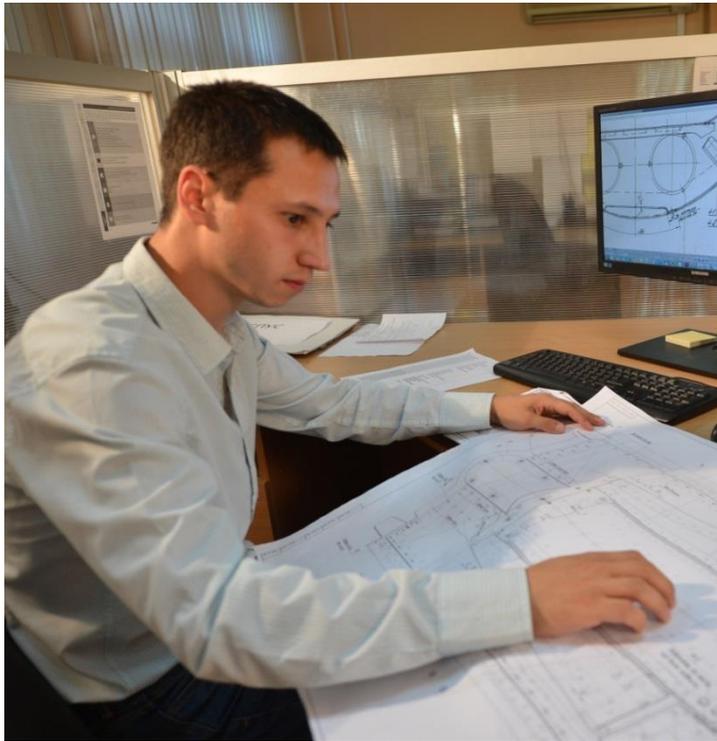
科学生産複合体
“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”
株式会社は製品生産の全体サイクルを
確保する。

弊社は設計、技術、利用、修理
などの書類の開発、実験、試験と連
続に生産される製品、その陸上の
仕上げと航空試験ための設備、実
験台、点検測定装置などが十分に備
えている。



設計と生産過程

弊社は製品を開発過程に当たって以下の最新のプログラムと技術を使用する: CAD – Unigraphics NX (Siemens) (設計プログラム); ECAD – E3Series (Zuken) (電配線設計プログラム); CAM – Adem (生産の技術準備プログラム); PLM システム–TeamCenter (製品寿命サイクルに関するプログラムコンプレックス).



生産設備

企業は以下の要求に相当する設備で備えている;

- フライス盤:縦型フライス加工センタ (5つの座標) - 2台、デジタルコントローラ付き縦型フライス加工センタ-3台、フライス彫刻盤 - 1台、縦型フライス盤 - 5台、水平フライス盤 - 1台、フライス付き縦引き削り加工機械 - 1台;
- 旋盤機械:ねじ切り旋盤-4台、デジタルコントローラ付きねじ切り旋盤-4台;
- 圧搾機:水力圧縮機-7台;
- 中ぐり加工機械:座標・中ぐり加工機械 - 3台、水平中ぐり加工機械 - 1台;
- 研磨盤:円研磨盤 - 1台、平面研磨盤-2台;
- 穿孔機:穿孔機-3台、机上穿孔機-3台;
- 機械的鋸と鋏 - 6個;
- 電気ストーブ - 5台;
- 起重機 - 12台;
- 研磨版-7台;
- 圧搾器ステーション - 2台;
- 他の設備: 研磨円試験台-1台、燃料システム洗浄台-1台、水カシステム洗浄台-1台.
- 自動車: 乗用 (乗客的-6台、貨物・乗客的-3台) - 8台; 貨物的 - 1台; 連結車 - 1台.; 専門機械 - 2台; 乗用 (乗客的) - 3台 (アツビンスク市の代理店にある); 貨物的 - 3台 (アツビンスク市の代理店にある).



人事構成

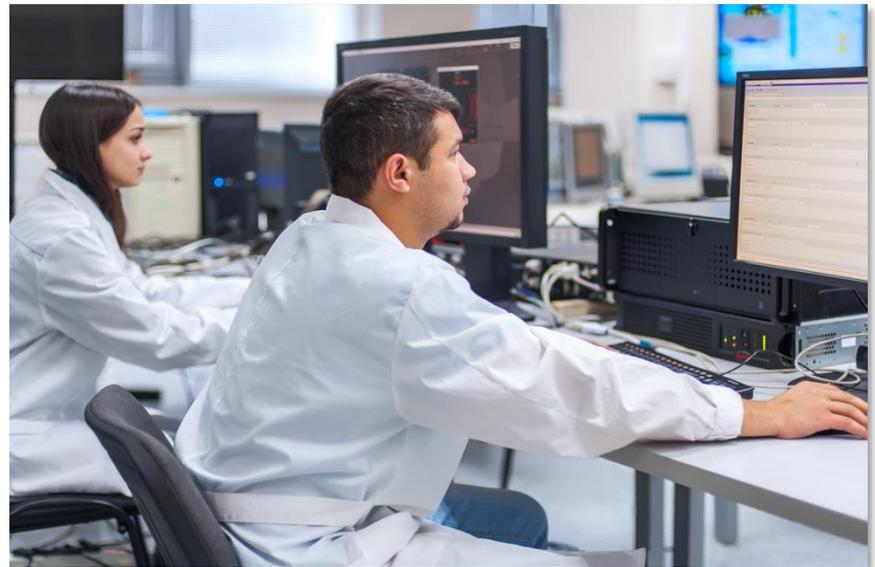
技師・技術家の定員は高いレベルの大学の段階で事前選択された専門家からなる。



会社定員は含む：
- 科学博士—4人；
- 準博士—14人



総職員の人数(2016年、9月) —
497 人。



ОКБ СИМОНОВА

科学生産複合体“エム。ペ。シモノフ記念実験設計部”株式会社

420036, カザン市、アカデミカパヴロヴァ通り、2a

電話. (843) 571-44-38, ファックス (843) 571-44-69

E-mail: info@okbsimonova.ru, www.okbsimonova.ru